

社会人としての誇りと責任



平成28年度が始まりました。1日変わるだけですが、昨日と今日では心構えが大きく違います。倉敷琴浦高等支援学校にも新しい先生たちをお迎えし、9時から着任式、辞令交付式を行いました。本校に勤務が初めての5名の先生を含め、15名の新転任の先生をお迎えしました。個々の強み、持ち味を活かしながら、教職員全員で力を合わせて、今年度も「チーム学校」「チーム琴浦」として取り組んでいきますので、今年度もどうぞよろしくをお願いします。

さて、4月1日、あいにくの雨模様となりましたが、卒業生の多くが今日、入社式を迎えています。この3月に卒業した4期生22名は全員、一般就労（企業16名、A型事業所6名）することができました。地域の皆様、関係機関の皆様、インターンシップや現場授業、現場実習を受け入れて下さった企業、事業所、施設の皆様のご理解とご協力に深く感謝しております。

しかしながら、まだ社会人、職業人としてのスタートに立たせていただいたばかりです。これからどうぞ、「就労による自立」を目指し、児島の地で3年間、ひたむきに前を向いて努力し続けた子どもたちのスタートを応援して下さいますよう、お願いします。

社会人としてのスタートを切った4期生の皆さんへ

社会人としての誇りと責任を持って、しっかり歩いて下さい。琴浦の先生たちはいつまでも皆さんを応援しています。できるだけ早く、皆さんの就労先を訪問させていただき、先輩たちが職業人として働いている姿を後輩たちにも伝えていきたいと思います。

また、夏の同窓会でお会いできることも楽しみにしています！

